

第2章 施策・事業の運営状況

京都府では、知事部局・教育委員会・警察本部の部長等が、担当する職務に関し、特にその年度に重点的に取り組む目標を設定し、挑戦する運営目標のしくみをつくっている。

本章では、2013年度の運営目標の達成状況等をもとに、「明日の京都」の実現に向けた施策・事業の運営状況について点検を行い、今後の課題を明らかにする。

1 2013年度運営目標の達成状況と問題点

(1) 運営目標の達成状況

2013年度は、17部局（知事部局、教育委員会、警察本部）で計355項目の運営目標を設定し、そのうち目標を達成したものは325項目（92%）であった。

未達成に終わったもの30項目（8%）については、その原因・要因について十分に検証し、今後の施策・事業の運営に活かしていく必要がある。

(2) ベンチマークレポートの重点課題に係る事例

2012年10月版ベンチマークレポートにおいて重点課題とした事項に関連する運営目標（数値目標）について、達成・未達成の事例と未達成の要因を示す。

分野		重点課題	達成（未達成）事例	
府民 安心の 再構築	(1) 子育て・子育て の安心	児童虐待の未然防止、 早期発見・早期対応	ハイリスク情報の提供に係る市町村との連携に 参加する医療機関の拡大	
			目標	60医療機関
			実績	62医療機関
			保護者指導プログラムの導入	
	目標	保護者指導の対象者 25名		
	実績	28名		
	(2) 学びの 安心	中学生の学力向上	府小中学校基礎学力診断テスト 正答率50%未満の児童生徒割合	
			目標	小（国・数）10% 中（国・数・英）18%
実績			小（国6.9%・数12.7%） 中1（国7.0%・数14.8%） 中2（国19.5%・数36.4%・英21.7%） 【未達成】	
要因			問題の難易度により数値が上下するた め	

		生涯学習拠点として、府立ゼミナールハウスの機能の充実
	実効ある生涯学習施策の推進	目標 総利用者数 40,000人
		実績 39,537人
		インターネット放送局生涯学習講座の配信講座を増やし、受講者数を拡大
		目標 配信講座 250講座・受講者 7,500件
		実績 配信講座 280講座・受講者 8,203件
		京都ジョブパークに京都JPカレッジ(大学生や求職者等の就活力を高める人材育成研修)を創設し、正規雇用を促進
(3) 働きの 安心	安定した就業の確保	目標 京都ジョブパークを通じた就職内定者数 8,000人 うち正規雇用内定者 4,000人 うち京都JPカレッジ受講者 500人
		実績 同 就職内定者数 8,608人 うち正規雇用内定者 4,385人 うち京都JPカレッジ受講者 470人
(4) 医療・福祉の 安心	トランポリン型福祉の 拡充	「京都自立就労サポートセンター」を機能強化し、総合的な支援の実施
		目標 来所者数 1,600人 うち北部 80人 寄り添い支援 400人 20人 就労(中間的就労※含む) 200人 20人 ※ 就労の前段階となる就労体験・実習など
		実績 来所者数 2,748人 うち北部 597人 寄り添い支援 551人 130人 就労(中間的就労※含む) 221人 45人
(5) 長寿の 安心	家族介護者の負担軽減	認知症の早期発見・早期対応
		目標 認知症疾患医療センターを全医療圏域で指定 認知証初期集中支援チーム設置 3市町村 初期認知症の方が集う「認知症初期対応型カフェ」の設置 14箇所
		実績 認知症疾患医療センターの全医療圏域で指定完了 認知証初期集中支援チーム設置 4市 「認知症初期対応型カフェ」の設置 36箇所
		高次脳機能障害者の地域リハビリテーション推進
		目標 当事者間の交流や家族支援の場を提供するためのグループワーク 40回 府リハビリテーション支援センター電話・来所相談、同行支援 延べ750件
		実績 グループワーク実施 42回 電話・来所相談、同行支援 延べ1,173件

			在宅療養中の高齢者が体調不良時に安心して入院できる病院を事前に登録する「在宅療養あんしん病院登録システム」普及・定着推進		
			目標	システム登録者数（累計） 10,000名	
			実績	7,293名【未達成】	
			要因	かかりつけ医を通じた登録申請が必要で、該当者への制度説明が、医師の負担につながっていたため	
			高齢者の交通事故防止	交通安全マップの活用、参加・体験・実践型交通安全教育等による高齢歩行者対策を推進	
				目標	交通事故による高齢者の死者数 47人以下
	実績	30人			
	運転免許証自主返納支援制度の周知、各種情報提供による高齢ドライバーの事故防止				
		家庭・地域における自主的な防災対策	地域での防災活動活性化・啓発	目標	府職員の出前講座、危機管理の語り部派遣 市町村職員・教職員・自主防災リーダーの研修 府災害ボランティアセンターと連携した研修会 計15回
				実績	府職員の出前講座、危機管理の語り部派遣、 市町村職員・教職員・自主防災リーダーの研修、 府災害ボランティアセンターと連携した研修会 計25回
(6) 暮らしの安心					
地域共生の実現	(1) 人権尊重	人権侵犯のない社会づくり	相談機関窓口の広報		
			目標	新聞・広報誌 20回 リーフレット配布 12,000部 イベント・ラジオ・HP等での広報	
			実績	新聞・広報誌 19回 リーフレット配布 12,000部 イベント・ラジオ・HP等での広報	
			人権イメージソングの府民への浸透		
			目標	ラジオ特別番組放送 12回 PRイベント 2回	
			実績	ラジオ特別番組放送 12回 PRイベント 6回	
	(2) 地域力再生	NPO等の経営の自立と参画者の裾野拡大	地域力再生交付金により、公共性の高い事業の継続支援		
			目標	交付金による事業実施団体 600団体 うち公共性の高い事業 350団体	
			実績	交付金による事業実施団体 749団体 うち公共性の高い事業 368団体	

		地域力ビジネス（ビジネス的な手法を用いて地域力を再生する京都式ソーシャル・ビジネス）の取組支援																																										
		<table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>リーダーや担い手などの育成</td> <td>90人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地域力再生交付金による支援</td> <td>30件</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>リーダーや担い手などの育成</td> <td>99人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地域力再生交付金による支援</td> <td>43件</td> </tr> </table>	目標	リーダーや担い手などの育成	90人		地域力再生交付金による支援	30件	実績	リーダーや担い手などの育成	99人		地域力再生交付金による支援	43件																														
目標	リーダーや担い手などの育成	90人																																										
	地域力再生交付金による支援	30件																																										
実績	リーダーや担い手などの育成	99人																																										
	地域力再生交付金による支援	43件																																										
(3) 新たなコミュニティづくり	—	—																																										
(4) 男女共同参画	増加するドメスティック・バイオレンス事案への対応	<p>「児童虐待・DV被害者支援チーム」による地域生活支援</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>地域生活支援を行うDV被害者</td> <td>30名</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td>29名</td> </tr> </table> <p>法律相談による支援</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>毎月開催</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>毎月開催</td> </tr> </table>	目標	地域生活支援を行うDV被害者	30名	実績		29名	目標	毎月開催	実績	毎月開催																																
目標	地域生活支援を行うDV被害者	30名																																										
実績		29名																																										
目標	毎月開催																																											
実績	毎月開催																																											
(5) ふるさと定住	農山漁村における多様なビジネスおこし	<p>総合的な農林ビジネスの支援</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>年間販売額が1億円を超える農業法人数</td> <td>53 経営体</td> </tr> <tr> <td></td> <td>農商工連携応援ファンドに取り組む事業者</td> <td>13 連携体</td> </tr> <tr> <td></td> <td>食の試作ネットワーク提案プラン数</td> <td>16 プラン</td> </tr> <tr> <td></td> <td>輸出に向けて取り組んだ経営体</td> <td>55 経営体</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>年間販売額が1億円を超える農業法人数</td> <td>49 経営体</td> </tr> <tr> <td></td> <td>農商工連携応援ファンドに取り組む事業者</td> <td>17 連携体</td> </tr> <tr> <td></td> <td>食の試作ネットワーク提案プラン数</td> <td>18 プラン</td> </tr> <tr> <td></td> <td>輸出に向けて取り組んだ経営体</td> <td>61 経営体</td> </tr> </table> <p>「一村一業」活動を行う地区を拡大し、特色ある農村ビジネスづくりを推進</p> <table border="1"> <tr> <td>目標</td> <td>「京都村づくり交流会」開催</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td></td> <td>取組地区数</td> <td>新規5地区（累計8地区）</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>「京都村づくり交流会」開催</td> <td>1回 (480名参加)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>取組地区数</td> <td>新規4地区（累計7地区）</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">【未達成】</td> </tr> <tr> <td>要因</td> <td colspan="2">地域住民の体制づくりや市町村との調整に時間を要したため</td> </tr> </table>	目標	年間販売額が1億円を超える農業法人数	53 経営体		農商工連携応援ファンドに取り組む事業者	13 連携体		食の試作ネットワーク提案プラン数	16 プラン		輸出に向けて取り組んだ経営体	55 経営体	実績	年間販売額が1億円を超える農業法人数	49 経営体		農商工連携応援ファンドに取り組む事業者	17 連携体		食の試作ネットワーク提案プラン数	18 プラン		輸出に向けて取り組んだ経営体	61 経営体	目標	「京都村づくり交流会」開催	1回		取組地区数	新規5地区（累計8地区）	実績	「京都村づくり交流会」開催	1回 (480名参加)		取組地区数	新規4地区（累計7地区）		【未達成】		要因	地域住民の体制づくりや市町村との調整に時間を要したため	
目標	年間販売額が1億円を超える農業法人数	53 経営体																																										
	農商工連携応援ファンドに取り組む事業者	13 連携体																																										
	食の試作ネットワーク提案プラン数	16 プラン																																										
	輸出に向けて取り組んだ経営体	55 経営体																																										
実績	年間販売額が1億円を超える農業法人数	49 経営体																																										
	農商工連携応援ファンドに取り組む事業者	17 連携体																																										
	食の試作ネットワーク提案プラン数	18 プラン																																										
	輸出に向けて取り組んだ経営体	61 経営体																																										
目標	「京都村づくり交流会」開催	1回																																										
	取組地区数	新規5地区（累計8地区）																																										
実績	「京都村づくり交流会」開催	1回 (480名参加)																																										
	取組地区数	新規4地区（累計7地区）																																										
	【未達成】																																											
要因	地域住民の体制づくりや市町村との調整に時間を要したため																																											

京都力の発揮	(1) 人づくり	—	—	
	(2) 環境の 「みやこ」	まち並み・景観・自然 環境の保全	鴨川うるおい・ふれあい回廊整備の推進	
			目標	鴨川公園に文化・芸術などにふれあえる スペース整備
			実績	鴨川府民会議の意見を踏まえ仮設ステ ージによるイベントを実施
			市町村の発案、市町村との協働による公共施設 の景観整備「美しい京都づくり事業」	
			目標	1 地区（天橋立）で重点的に実施
			実績	4 地区（天橋立を含む）で実施
	(3) 文化創造	日本の文化首都実現に 向けた体系的な戦略の 確立	次世代が学校又は文化会館等で体験する文化活動事業	
			目標	40 件
			実績	58 件
			「こころの京都百選」府内巡回展開催	
			目標	2 箇所 入場者 2,000 人
			実績	2 箇所 入場者 2,123 人
			アートフリーマーケット開催を通じた若手芸術 家や職人の育成・支援	
			目標	春・秋開催 計 280 ブース、6 万人
	実績	計 303 ブース、8.2 万人		
	(4) 産業革新・ 中小企業育成	地域ごとの成長戦略の 確立（みやこ構想の強 力な推進）	14 の「みやこ構想」の経済面での具体的な目標 の設定、構想への参画者と事業の更なる拡大	
			目標	大学、文化、観光等京都の総合力を活かした「プラス1事業」により取組を強化 「みやこセカンドステージプラン（仮称）」策定 PR イベント来場者アンケートにより「京都を訪問したい」の回答率 90%
			実績	「プラス1事業」により取組を強化 「みやこ構想セカンドステージの目標像・重点事業」の目標達成に向けた取り組み実施 PR イベント来場者アンケートにより「京都を訪問したい」の回答率 98%
未来志向による伝統産 業の再構築		伝統産業の未来を担う若手職員を育成するた め、独立開業のトータルサポートを展開		
		目標	国内外に新たな販路を開拓する「トップ ランナー」の育成、支援 3 グループ	
		実績	5 グループ	

(5) 交流連帯	北近畿タンゴ鉄道（KTR）の抜本的立て直し	魅力ある車両による集客施策を展開、再生に向けた体制確立	
		目標	観光型リニューアル車両を軸とした魅力発信 年間利用者 210 万人 新たな経営体制の確立
		実績	リニューアル車両運行開始 年間利用者 186 万人 本社移転、新役員体制確立
	文化学術研究機関等の 立地促進	施設用地の分譲、クラスター間を繋ぐ幹線道路の整備	
		目標	施設用地の分譲 15 ヘクタール 幹線道路の整備
		実績	売買契約済面積 11.74 ヘクタール 幹線道路の整備、予定どおり進捗

2 運営目標に係る留意事項

(1) 目標の設定

2013 年度の施策・事業運営の問題点を踏まえた上、2014 年度の運営目標の設定に際して特に留意した事項を以下に示す。

事項	内 容
単年度の 経営戦略	「明日の京都」の中期計画・地域振興計画、府民満足最大化プランに掲げる「基本目標」などの達成状況や予算を踏まえた各部局等の単年度の経営戦略としての目標として設定すること
アウトカム 目標の設定	京都指標を活用するとともに、原則として府民にとってのアウトカム成果（「課題が解決したか」や「どれだけ成果が得られたか」など）で評価できるよう目標を設定すること
達成手段 の明確化	本質的な課題を明らかにして「挑戦的な」目標を設定するとともに、目標達成のための明確な手段（プロセス）やベンチマークを設定すること

(2) 達成状況の点検・振り返り

施策・事業完了（見込み）時に達成状況の点検・振り返りを行い、次年度の運営目標の設定に活かすほか、施策・事業推進中においても、常に目標達成の可否を見通し、目標達成が難しいことが判明した場合には、その原因を見極め、年度途中でも手段を見直すなど目標達成のために必要な対応を迅速に講じていくことが必要である。